IMPACT BOOK

安心・豊かなサステナブルな未来を創る

世界が進むチカラになる。

MUFG

三菱UFJ信託銀行

Introduction

私たちが社会にもたらす影響（＝インパクト）に誇りと責任を持って商品やサービスを創造する

私たち三菱 UFJ 信託銀行は、「『安心・豊かな社会』を創り出す信託銀行」を目指す姿に掲げ、日々、国内外の事業または事業を超えた活動を通じて、さまざまな社会課題の解決に取り組んでいます。

私たちはこれまで、お客さまから信頼を託され、専門性の高い、お客さま本位のサービスを提供するフィデューシャリーとして社会課題解決型ビジネスに注力してまいりましたが、今後はより一層、環境や社会との共存・共創が求められる世の中になると考えています。

このような環境認識の下、今後もお客さま・社会のお役に立ち続けるためには、私たちが環境・社会にもたらす影響や状態（＝社会的インパクト）を今一度しっかりと認識し、継続的な業務改善や商品・サービスの開発と提供に繋げる枠組み（＝社会的インパクト志向の事業運営）が重要であると考えます。

今般、社会的インパクト志向の事業運営を具体化するための取り組みとして、

①実現を目指す社会的インパクト
②社会的インパクト評価指標（KPI）
③社会的インパクト実現までの道筋（ロジックモデル）

について、可視化しました。今後とも、社会的インパクトを意識、定量的･定性的に計測･把握し、各種活動のもつ社会的な効果や価値を踏まえ、その内容や方法を不断に見直し、改善を図ることで社会的インパクトの実現と自社の成長を図ってまいります。

三菱UFJ信託銀行が目指す社会的インパクト

IMPACT BOOK

三菱UFJ信託銀行がめざす社会的インパクト

私たちは、「社会·お客さまの課題を解決できるプロフェッショナル集団」として、個人・法人のお客さまの課題やニーズに合った解決策を提示する「コンサルティング」にとどまらず、**高い専門性と幅広い業務を活かし、問題解決の具体的な「ソリューション」まで一気通貫でご提供する「信託型コンサルティング＆ソリューションビジネス」**を、当社ならではのビジネスモデルとして位置付け、新たな価値の創造に努めています。

今般、三菱UFJフィナンシャル·グループ（MUFG）は、世界が抱える様々な社会課題の中で、特に優先的に解決に取組む社会課題を「MUFGサステナビリティ優先課題」として特定致しました。

私たちは、自社の**事業特性**を踏まえ、「MUFGサステナビリティ優先課題」の中から特に解決に注力する課題を選定し、課題を深掘りしたうえで、課題解決に向け実現を目指す社会的インパクトを特定しています。

更に、社会的インパクト把握のため、社会的インパクト評価指標（KPI）を設定し、目標値および、達成時期を明示のうえ、インパクト達成の道筋をロジックモデルを用いて提示しています。

以上の取り組みを通じ、自社の創出するインパクトを認識し、日々の事業運営に反映させていくことで**経済的価値のみならず社会的価値も追求していく**ことをめざしています。

MUFG		三菱UFJ信託銀行
めざす社会	サスティナビリティ優先課題	社会インパクト志向の事業運営
持続可能な社会	1.カーボンニュートラル社会の実現 2.自然資本・生物多様性の再生 3.循環型経済の促進	●当社の事業特性を踏まえ、MUFGサステナビリティ優先課題のうち、特に解決に注力するサステナビリティ優先課題を選定 ●選定したサステナビリティ優先課題を深掘りし、課題毎に解決に向け実現を目指す社会的インパクトを特定 ➡❶～⓫ ●社会的インパクト把握のため、社会的インパクト評価指標（KPI）を設定し、目標および、達成時期を明示 ➡①～⑭ ●インパクト達成の道筋をロジックモデルを用いて提示
活力溢れる社会	1.産業育成、イノベーション支援 2.少子高齢化への対応 3.金融サービスへのアクセス拡大 4.人的資本重視の経営	
強靭な社会	1.人権尊重 2.安心・安全なサービスの提供 3.強固な企業ガバナンスの発揮	

02/05

持続可能な社会

本業を通じた地球環境維持・保全への貢献と価値の創造

全 全　社　リ リテール部門　法 法人マーケット部門
受 受託財産部門　フ フロンティア事業開発部

MUFG	三菱UFJ信託銀行						
サステナビリティ優先課題	実現を目指す社会的インパクト	当社の取り組み	社会的インパクト評価指標（KPI）				
			KPI項目	数値目標	達成時期	足元実績	基準
カーボンニュートラル社会の実現	❶ 気候関連リスク抑制及び、環境保全の観点も踏まえた産業化（GX）の推進	● 再エネ化、省エネ化促進	①自社のGHG排出量※1	全 0t(net)	2030年12月	〈参考〉国内自社および連結子会社の契約電力100%再エネ化完了	
		● 脱炭素促進に向けたエンゲージメント活動 ● ネットゼロに資する商品の開発	②MUFG AM投資ポートフォリオのGHG排出量（NZAM※2 中間目標※3）	受 43.6 (t-CO2e/百万USD)	2031年3月	〈参考〉70.4(t-CO2e/百万USD)	2023年3月
自然資本・生物多様性の再生		● 環境保全の観点も踏まえたGX推進に資する商品開発と販売	③GX商品販売残高（法人）	法 受 2,780億円	2027年3月	282億円	2024年3月
		● 環境不動産の仲介 ● 環境不動産に関するビジネスマッチング	④お客様の環境対応建物への移転件数【2024年度～2026年度の累積】	法 100件	2027年3月	〈参考〉22件	2023年度通期

03/05

活力溢れる社会

豊かで活力に満ちた社会実現のための優れた商品・ソリューション提供

全 全　社　リ リテール部門　法 法人マーケット部門
受 受託財産部門　フ フロンティア事業開発部

MUFG	三菱UFJ信託銀行						
サステナビリティ優先課題	実現を目指す社会的インパクト	当社の取り組み	社会的インパクト評価指標（KPI）				
			KPI項目	数値目標	達成時期	足元実績	基準
産業育成、イノベーション支援	❷ 不動産市場の拡大への貢献	● 不動産への出資、不動産売買仲介 ● 不動産信託・REIT事務受託	⑤ お客様の不動産売買金額【2026年度】※4	法 1.48兆円	2027年3月	1.36兆円	2023年度通期
	❸「資産運用立国」実現への貢献 ・資産運用業の高度化 ・企業の持続的成長 ・家計の安定的な資産形成の好循環創出	● 知見や機能結集による運用力拡充、プロダクトガバナンス強化によるお客さまの期待を上回る運用サービス提供	⑥ 資産運用残高※5	受 80兆円	2027年3月	76兆円※6	2024年3月
		● 運用会社の投信事務管理等のBPO※7受託投信基準価額受託者一者計算の提供加速	⑦ BPO受託残高	受 70兆円	2027年3月	65兆円	2024年3月
少子高齢化への対応		● 企業と株主との対話促進支援	⑧ エンゲージメント支援商品※8の提供社数【2026年度】	法 900社	2027年3月	845社	2023年度通期
		● 長期分散投資のご提案等の資産形成に有用なアドバイスの付加価値の提供	⑨ 投資商品残高（個人）	リ 3兆円	2027年3月	2.9兆円	2024年3月
	❹ 老後生活資金の確保・実現手段の提供	● 企業に対し、企業年金の制度管理・資産運用をサポート	⑩ 企業年金適用率※9	受 2023年度比上昇	2027年3月	〈参考〉37.2%	2022年度
	❺ 高齢者の心身の安心確保	● 認知・身体機能低下等による不安やお客さまの想い等を踏まえた承継・管理サービスの提供	⑪ 次世代承継・管理型商品※10受託件数【2024年度～2026年度の累積】	リ 6万件（新規）	2027年3月	〈参考〉15.3万件	2024年3月

04/05

活力溢れる社会

安心で豊かな社会を実現するための基盤の充実

全 全　社　リ リテール部門　法 法人マーケット部門
受 受託財産部門　フ フロンティア事業開発部

MUFG	三菱UFJ信託銀行						
サステナビリティ優先課題	実現を目指す社会的インパクト	当社の取り組み	社会的インパクト評価指標（KPI）				
			KPI項目	数値目標	達成時期	足元実績	基 準
金融サービスへのアクセス拡大	❻ ユニバーサル金融サービス環境構築	● 非対面の金融サービス利用環境拡充	⑫「MUFGマイカウンター※11」利用満足度※12	リ 2023年度比改善	2027年3月	22.5%※12	2023年度
	❼ デジタル資産を用いた資金調達・運用	● ST※13対資産拡大 ● 発行体の参加拡充に向けた情宣	⑬「不動産ST」受託残高	フ 4,200億円	2027年3月	1,200億円	2024年3月
人的資本重視の経営	❽ 社員の主体的な社会課題解決への取り組み・社会への貢献	● 事業と社会課題との繋がりの可視化 ● 社内コミュニケーション活性化	⑭エンゲージメントスコア※14	全 2023年度比改善	2027年3月	60%	2023年度

05 05

強靭な社会

信じて託される存在となるための誠実・堅実な体制構築

全 全　社　リ リテール部門　法 法人マーケット部門
受 受託財産部門　フ フロンティア事業開発部

MUFG	三菱UFJ信託銀行	
サステナビリティ優先課題	実現を目指社会的インパクト	当社の取り組み
人権尊重	⑨ サプライチェーン全体での人権尊重	● 方針によるコミットメント・高度化 ● 人権デューデリジェンスプロセス導入・高度化 ● 救済措置導入と実効性ある運営継続
安心・安全なサービスの提供	⑩ 強靭なIT・事業基盤による安心・安全なサービス提供	● 計画的なシステム開発・保守・運用　● ITリスク管理強化 ● 環境変化踏まえた事業継続計画整備
強固な企業ガバナンスの発揮	⑪ 変化に柔軟な実効的・効率的コンプライアンス態勢確立	● マネーロンダリング防止態勢強化　● お客さま本位の業務運営の実践 ● 情報セキュリティ・内部監査機能強化

※1　直接的なGHG排出量(Scope1)および間接的なGHG排出量(Scope2)が対象
※2　Net Zero Asset Managers Initiatives:産業革命以前対比で世界の平均気温の上昇を摂氏15℃以内に抑えるための世界的な取組みに沿って、2050年までに温室効果ガス排出量をネットゼロにするという目標を掲げるイニシアティブ
※3　運用資産(2022年6月末時点:約74兆円)の55%(約41兆円)を対象とし、その経済的原単位あたりのGHG排出量(絶対排出量(tCO2e)/運用資産残高)を2019年対比で50%削減するもの。三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJアセットマネジメント株式会社、三菱UFJ不動産投資顧問株式会社、Mitsubishi UFJ Asset Management(UK)、三菱UFJオルタナティブインベストメンツ株式会社が参加
※4　三菱UFJ信託銀行単体
※5　三菱UFJ信託銀行グループの資産運用残高
※6　計画レート換算
※7　BPO:企業の業務プロセスを一括して外部に委託するアウトソーシングの一種の形態。運用会社が投資運用・投資判断等の所謂「アセットマネジメント業務」等に経営資源を集中させることを可能とするため、投信事務管理はじめとする管理業務等を当社が受託するサービス
※8　個人・機関投資家との対話支援、ガバナンス・ESGに係る開示支援等のSR/IRコンサルティング商品
※9　確定給付企業年金(DB)加入者数+企業型確定拠出年金(DC)加入者数)÷被用者年金被保険者数。国内の企業年金加入者を計測
※10　遺言代用信託(ずっと安心信託)、教育資金贈与信託(まごよろこぶ)、暦年贈与信託(おくるしあわせ)、結婚・子育て支援信託、解約制限付信託(みらいのまもり)、代理出金機能付信託(つかえて安心)、おひとりさまライフサービス
※11　お電話でのご相談に加え、パソコンやスマートフォン、タブレットを用いて「Web相談」ができるサービス。お好きな場所から資産運用や相続・不動産のご相談、お手続きが可能
※12　NPS(Net Promoter Score)で10段階のうち「10」、「9」と評価した推奨者の割合
※13　Security Token：ブロックチェーン技術を用いて権利の移転・記録が行われるデジタル証券
※14「すばらしい職場として推奨できる」設問における好意的回答割合

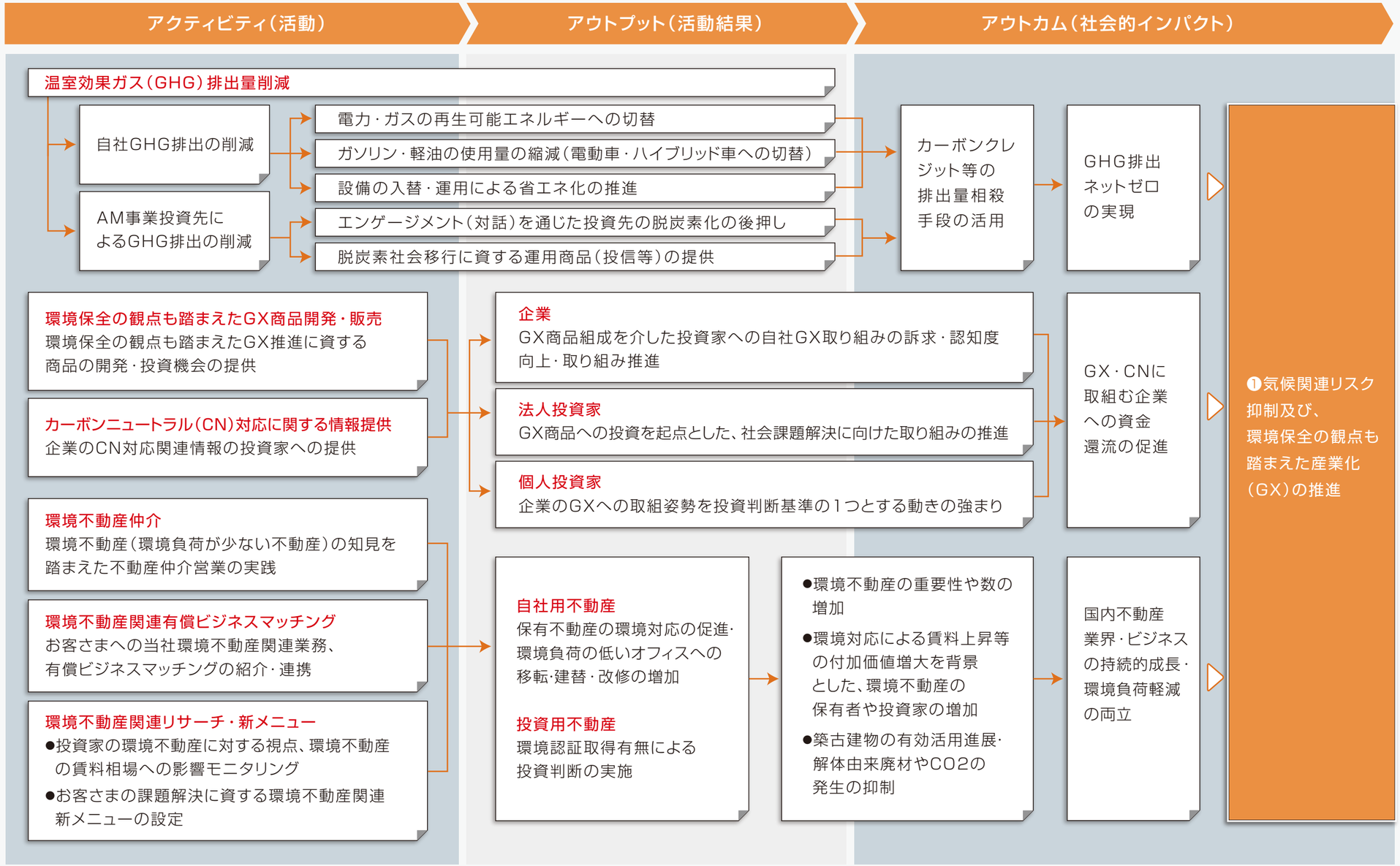
インパクト達成の道筋

（ロジックモデル・価値創造ストーリー）

IMPACT BOOK

Impact Path

インパクトパス 持続可能な社会 ▶▶ カーボンニュートラル社会の実現／自然資本・生物多様性の再生



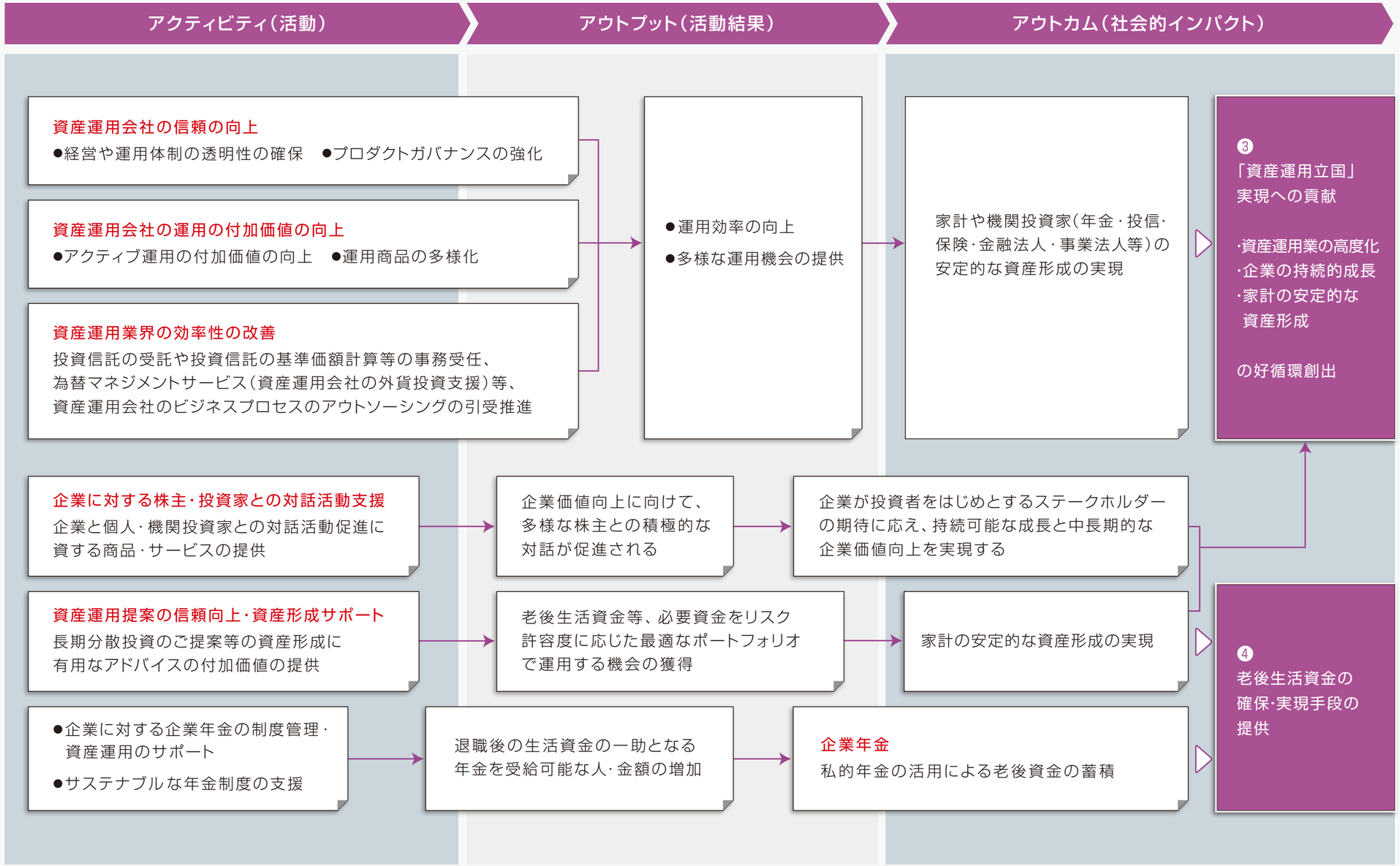
Impact Path

インパクトパス 活力溢れる社会 ▶▶ 産業育成、イノベーション支援

アクティビティ（活動）	アウトプット（活動結果）	アウトカム（社会的インパクト）		
不動産への共同・優先出資 お客さまのニーズに基づく不動産投資の提案	●お客さまが資産運用手段の一つとして不動産投資を検討 ●当社のリスクマネー供給により、お客さまが不動産投資を実施	**不動産市場** ●不動産証券化市場を含む日本の不動産市場の活性化 ●不動産市場の流動性の向上	●安定的な不動産市場の形成 ●豊富な投資機会の獲得（投資家） ●計画的な売却機会の獲得（売主）	❷ 不動産市場の拡大への貢献
不動産の売買仲介 ●堅確な事務基盤の整備 ●お客さまニーズを的確に捉えた提案活動の実施	企業保有不動産の有効活用等の戦略提案を背景とした、不動産売買・賃借・不動産投資の実施			
不動産の信託業務 ●アセットマネージャー、投資家等への提案活動の実施 ●管理業務での効率化の推進 ●情報提供・街づくりへの参画等を通じた付加価値の向上	●当社の信託受託を背景とした信託受益権の投資対象としての信用力向上・お客さまの知見の向上 ●システム化、事務フロー再構築による、安定的な受託体制の維持・構築	**REITの運用面** 高品質な不動産への投資機会の獲得・運用への注力環境確保による良質な運用成果の獲得可能性の向上（資産運用会社）	REIT市場の運用面、運営・管理面双方の魅力度向上を背景としたREIT市場の活性化	
不動産投資信託（REIT）の事務受託 REIT設定時の事務受託に係る提案活動の実施	REIT関連事務のアウトソース（当社の事務受託）を背景とした、運用等への注力環境の確保（投資法人）	**REITの運営・管理面** 正確な情報開示、公正かつ堅確な投資主総会運営の実現（投資法人）		

Impact Path

インパクトパス 活力溢れる社会 ▶▶ 産業育成、イノベーション支援／少子高齢化への対応



Impact Path

インパクトパス 活力溢れる社会 ▶▶ 産業育成、イノベーション支援／少子高齢化への対応

アクティビティ（活動）	アウトプット（活動結果）	アウトカム（社会的インパクト）	
本人の意思能力低下時に家族が「資金管理」・「引出・状況閲覧」可能なサービスの提案、商品開発・見直し	本人の認知機能が低下しても、ご家族が代わりに必要な時に必要な資金を引出すことができる	本人の認知機能が低下しても、ご家族が代わりに必要な時に必要な資金を引出すことができる	⑤ 高齢者の心身の安心確保
お客さま属性（おひとりさま等）に応じた日常生活（健康・資金管理）の不安解消サービスの提案、商品開発・見直し	身体機能低下時の日常生活のサポート（見守り・駆け付け）や、相続発生後の身の回りの諸手続き等を任せることができる		
ご自身の想い・家族情報等プロファイリングを踏まえた資産承継プランの提案、商品開発・見直し	お客さま属性毎の資産承継の悩み・ご不安に対しオーダーメイドで解決策を提示できる		

インパクトパス 活力溢れる社会 ▶▶ 金融サービスへのアクセス拡大

アクティビティ（活動）	アウトプット（活動結果）	アウトカム（社会的インパクト）	
訪問・来店以外で金融サービスを利用可能な選択肢提示、休日営業実施	対面・非対面の別なく金融サービスを利用可能な環境整備	「いつでも」「どこでも」必要時に金融サービスを利用できる環境整備	⑥ ユニバーサル金融サービス環境構築
		年齢等に関係なく安心・平等に金融サービスを利用できる環境整備	
STの対象資産拡大及びUTを用いたファンマーケティング拡大	発行体獲得に向けた販促活動	ST・UTの認知度向上を背景とした多種多様で太いパイプライン（受注見込案件）の構築	⑦ デジタル資産を用いた資金調達・運用

Impact Path

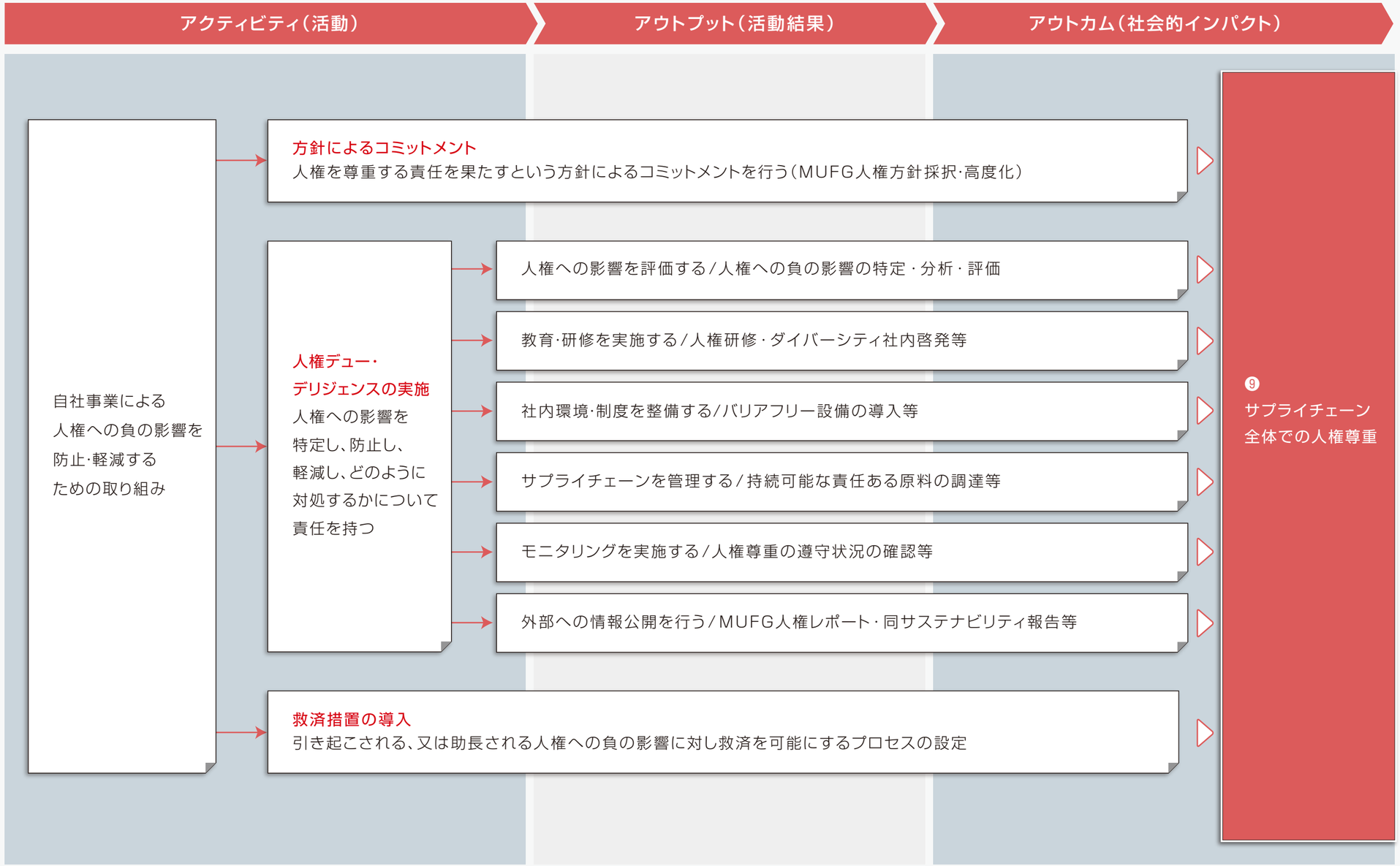
インパクトパス 活力溢れる社会 ▶▶ 人的資本重視の経営

アクティビティ（活動）	アウトプット（活動結果）	アウトカム（社会的インパクト）
各種社内制度、研修、自己啓発メニュー整備等により従業員のキャリア開発を支援		「自身の価値を高め、キャリアを自己実現する」従業員の増加
女性社員登用に向けた育成支援、生活・仕事の両立支援		意欲・能力ある女性社員が指導的地位につく
障がい者雇用・活躍環境整備・啓発活動実施	障がい者が意欲的に就業	多様な人財が受容され、またイキイキと働くことができる風土の醸成
人権・アンコンシャスバイアス等の啓発活動実施	多様な人財を受容し活躍を支援する従業員一人ひとりの意識の高まり	
移動相談・ストレスチェック集団分析等により、各部室店が具体的な職場環境改善に取組める状態の確保		社員の働きがい、社会課題解決への取り組み意欲の高まり
社会的インパクト志向の事業運営実践による事業戦略と社会課題との繋がりの可視化 フィデューシャリー・デューティー（FD）・お客様満足（CS）等お客さま本位の業務運営の実践 役職員間相互コミュニケーション活性化 対外広報活動・ブランド価値向上取り組み		社会的インパクト志向の事業運営に関する理解深化を背景とした従業員の社会課題解決への取り組み姿勢の積極化・主体化 従業員間での相互承認関係の構築・職場の心理的安全性向上等を背景とする、従業員の主体性・エンゲージメントの向上

⑧ 社員の主体的な社会課題解決への取り組み・社会への貢献

Impact Path

インパクトパス 強靭な社会 ▶▶ 人権尊重



Impact Path

インパクトパス 強靭な社会 ▶▶ 安心・安全なサービスの提供

アクティビティ（活動）	アウトプット（活動結果）	アウトカム（社会的インパクト）	
システム開発・保守・運用 ●各種ルールに基づいた規律ある案件管理の徹底 ●システム開発における事故発生時の影響度や予見されるリスクの特定・分析等、品質管理の徹底・品質確保 **ITリスク管理の強化・高度化** サイバー攻撃対策強化、脆弱性への対応迅速化・正確性向上等	重大なシステム障害やサイバー攻撃に起因した業務停止・情報漏洩等の発生防止	システム利用者（当社各事業やお客さま）に対する、安心・堅確なシステムの提供	⑩ 強靭なIT・事業基盤による安心・安全なサービス提供
環境変化を踏まえた事業継続計画の整備	危機事象発生時における安定的な業務継続環境の整備		

インパクトパス 強靭な社会 ▶▶ 強固な企業ガバナンスの発揮

アクティビティ（活動）	アウトプット（活動結果）	アウトカム（社会的インパクト）	
マネーロンダリング防止態勢高度化	金融犯罪の適切な抑制	社会課題解決型ビジネス推進主体として相応しいコンプライアンス態勢の整備	⑪ 変化に柔軟な実効的・効率的コンプライアンス態勢確立
お客さま本位の業務運営のコンプライアンス面からのサポート	お客さま本位の業務運営の適切な遂行	ビジネスリスクが主体的・適切に統制される状況下での新規事業の積極的展開	
情報セキュリティ機能の更なる強化	情報漏洩事故未然防止		
アシュアランス機能（組織のガバナンス・リスクマネジメント・コントロールの各過程につき独立的な評価を提供し、証拠を客観的に検証する機能）の強化		個々の監査・モニタリング活動・リスク評価・真因分析の効果的・効率的な実施	

Life with Trust Banker

MUTB SUSTAINABILITY

三菱UFJ信託銀行の
サステナビリティ活動

私達が考える未来、社会課題を解決するアクションを公開中。 詳しくはこちら

サステナビリティサイト

「安心・豊かな社会」を創り出す信託銀行

Create a Better Tomorrow

三菱UFJ信託銀行株式会社
https://www.tr.mufg.jp
〒100-8212　東京都千代田区丸の内1-4-5

本資料に掲載しております将来の予測に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の作成時点における予測等を基礎として記載されています。
また、これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述または前提（仮定）は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、
将来実現しない可能性があります。